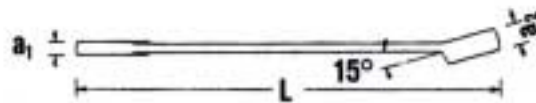


EA614ST-4B

(片目片口スパナセット)

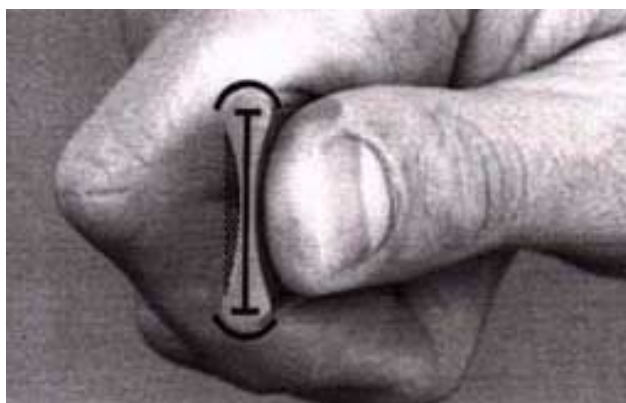


対辺(mm)	L(mm)	b(mm)	d(mm)	a1(mm)	a2(mm)	重さ(g)
1/4"	105	15.5	10.2	3.6	6	14
5/16"	115	18	12.4	4.2	7	20
11/32"	120	21	13.4	4.5	7	26
3/8"	125	23	14.3	4.8	7	32
7/16"	135	26	16.4	4.8	8	41
1/2"	160	30	18.8	5.3	8.5	57
9/16"	165	32	20.6	5.3	8.5	68
5/8"	180	37	23.2	5.8	10	88
11/16"	200	40	25.3	6.7	11.5	116
3/4"	230	42	27.5	6.7	11.5	144

スタビレー独自のこだわり

◆ I 型構造

作業者の負担を軽減するために、スタビレーのスパナは最大限に軽量化されています。建築工学から取り入れたその構造を I 型構造といい、ハンドル中央部分の贅肉を削ぎ落として軽量化し、H型鋼のように強度のある構造になっています。



◆ メッキ

通常、日本製のツールの殆どは、ニッケルとクロムの割合が1:1ほどになっていますが、スタビレーの場合はニッケル層を12ミクロン、クロム層を0.3ミクロンにしています。これは安全性を重視するスタビレーが、メッキのはがれやささくれが生じるのを極端に嫌うからです。

◆ 梨地仕上げ

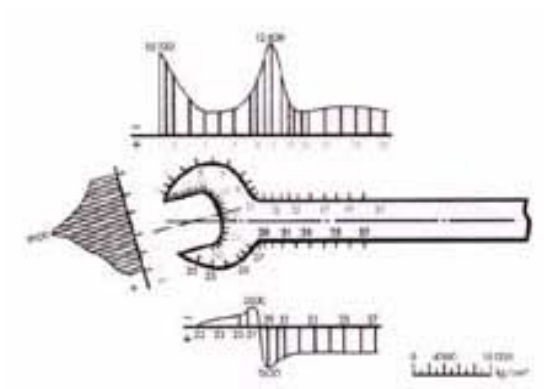
スタビレーでは表面の仕上げを鏡面仕上げでなく、サンドブラストによる梨地仕上げにしています。これは、メカニックが工具を使う時の状況を考え、油手でも滑りにくいよう配慮されているのです。

◆ 支点位置の研究

スタビレーのスパナでは、大きなトルクをかけた時、口が開くのを防止するために、トルクの集中する支点が柄の部分にくるように設計されています。従って、回した時の

バランスが良くなっています。

■一般的なスパナ部の応力分布図



■スタビレー応力分布図

